

令和6年1月22日

看護部長 様
施設代表者 様

日本看護連盟
会長 高原 静子

会費納入方法に関する調査への協力ご依頼

拝啓 会員の皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃より、日本看護連盟の活動にご理解・ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。

2023年度の事業計画において、会員確保対策の一環として「会費課金システムの導入」をあげています。しかし、会費納入方法は各施設によって異なり、会費課金システム導入が全ての施設においての必要性を判断するために、各施設の実態を知る必要があります。また、現段階の看護協会の会費納入者の支払方法について情報収集したところでは、約7割が口座振替、約2割が施設のとりまとめ、その他となっています。会費課金システム導入には初期費用およびランニングコスト等膨大な費用がかかり、口座振替の人数によっても費用が変わります。そこで、今後の会費課金システム導入に向けて、下記のようにWeb調査を行いますのでご協力くださいますようお願い申し上げます。

1. 調査目的

各施設での会費納入方法と課金システムの導入についての希望を調査する。

2. 調査対象

日本看護連盟の会員が就業している全ての施設（約4,000）の看護部長、施設代表者

3. 調査期間 2024年1月29日（月）～2月29日（木）

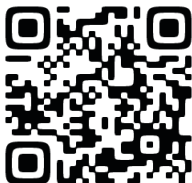
4. 調査方法

以下のURLまたはQRコードからアクセスしご回答ください。

・アンケートのURL

<https://forms.gle/y66jLeBRW7W8r2BAA>

・QRコード



5. 依頼方法

以下のルートで各施設の看護部長様、施設代表者様にご依頼しています。

日本看護連盟→都道府県看護連盟→施設

※ご不明な点等の問合せ先は、都道府県看護連盟までお願いいたします。

6. データの取り扱い

取得したデータは調査目的以外には使用しません。

敬具